

## 鉄道構造物の長寿命化と情報の集約

野澤伸一郎

JR 東日本構造技術センター所長

数年前、現在の土木研究所の西川理事長が、道路技術者への啓蒙を目的として、「鉄道橋はなぜ長持ちか?」という論説を作成し、土木学会でも披露された。その後、鉄道技術者向けにも講演をされ、鉄道施設協会誌 2020 年 2 月号にその概要を含めた記事が掲載されている。西川理事長は、鉄道橋が長寿命なのは 1) 通行車両の重量をコントロールできる 2) 鉄道橋では塩を撒かない 3) 排水が必要な路面が存在しない 4) 設計・管理が内部化されている 5) 車両が必ず軌道上を走行するを主な要因として掲げられた。

令和元年度の土木学会において、第 107 代林会長の特別委員会として「インフラメンテナンス(鉄道)特別委員会」が開催された。各鉄道会社からアンケートを基に鉄道のメンテナンスの現状を分析し、今後のあり方を提言することが主な内容であった。また、鉄道は歴史があり 100 年以上使い続けている現役の構造物も数多く存在するので、追加として鉄道以外のインフラに参考となる事例がメッセージとしてまとめられた。

その一つに、「メンテナンス・建設に関する技術情報の一元化」があった。上記西川理事長の唱える要因の 4) にあたる。土木学会の報告書では、長寿命化の重要性が一層高まる中では、技術情報を組織の壁を越えてより広く共有し一元的に管理できる仕組みを構築する必要がある、と記述されている。

「組織の壁を越えて」とあるものの、鉄道会社の規模によって、維持管理に特化する組織(以降:施設)と建設プロジェクトを専門とする組織(以降:建設)はいろいろな形態があると思う。施設と建設がいっしょになればよいわけではなく、それぞれの使命を果たすべく、会社の規模や置かれている状況に応じて組織されていると理解している。

「施設」は、日々の鉄道輸送を支える安全を第一とし、その上で効率的に維持管理するにはどうしたらよいか考えるべきであり、「建設」は、明日の鉄道輸送や駅の在り方はどうあるべきか考え、プロジェクトの効率的な推進方法の構築に責任を持つべき、と思っている。

その中であって、構造物の長寿命化には計画、設計、施工、検査、補修の技術を集約できる部署が必要で、JR 東日本においては構造技術センターがその役割を担っている。最近でも鉄桁製作のディテール集を維持管理面からも改正するなど、検査への同行はじめ維持管理情報を大切に、新設構造物を対象とする社内のマニュアルを改良するほか、様々な技術支援の中で維持管理情報の活用を実施している。構造物の長寿命化に役立つだけでなく、鉄道改良工事においても既存構造物の活用に大いに役立っている。

丁寧な設計・施工と適切な維持管理が構造物の長寿命化の要であることは間違いなく、様々な立場で構造物に係っている人間の努力の結果であるが、「技術情報の一元化」の部分は構造技術センターで責任を果たしたいと考えている。

## 新型コロナウイルスによりもたらされる新しい社会に向けて モザイク化が加速する 30分都市圏

日建設計 常務執行役員 大松 敦

【日建設計 HP 掲載「#Beyond COVID-19」社会・都市・建築より抜粋】

[https://www.nikken.jp/ja/insights/copy\\_of\\_beyond\\_covid\\_19\\_02.html](https://www.nikken.jp/ja/insights/copy_of_beyond_covid_19_02.html)

新型コロナウイルスの影響で在宅勤務を余儀なくされた私たちは、不自由な思いをした一方で、大きな気づきを得ることも出来ました。こうした気づきから生まれる社会の変化はやがて都市のかたちにも影響するような感じがします。

そんな感触についての可能性の一端を紹介したいと思います。

### ■コロナによる行動と価値観の変化

オフィスワーカーにとって最大の変化は働き方だったでしょう。毎朝眠い目を擦りながら満員電車で揺られなくとも仕事が進むという事実は、私たちにとっても良い意味で大きな衝撃でした。テレワークはすでに技術的には実現されており、これを阻んでいたのは私たちが当たり前だと思い込んでいた商習慣や仕事の仕方だったということがよくわかりました。

もちろん働き方だけでなく、身近な生活圏が意外に豊かであることに多くの人は気が付いたのではないのでしょうか。移動手段についても変化は大きく、安全性最優先の考えから鉄道やバス、タクシーなど第三者と空間をシェアする公共交通が敬遠され、徒歩や自転車などパーソナルな移動手段が選択されることが多くなりました。

### ■都心・居住地の中間エリアへの期待

突如として市民権を獲得した在宅勤務に関しては課題も見つかりました。今回は学校などの休業も重なり、子供と過ごせる時間が増えた喜びと共に仕事との両立という難問も生み出しました。共働き世帯にとっては、同時に Web 会議がある時の音や通信環境の対応も課題です。都心のオフィスまで行かなくとも家の近くで集中できるワークプレイスが欲しいという声はかなり多かったと推察します。

これからの大都市において都心部と居住地の中間に、こうした需要が高まってくるのではないのでしょうか。もちろんワークプレイスだけではなく、関連する交流施設や商業施設も充実すると良いですし、医療機関も中間エリアへの分散立地が進むかもしれません。首都圏の平均通勤時間は片道約 50 分とされているので、この中間エリアはその真ん中、自宅からもオフィスからも 25 分～30 分程度の時間距離が適当と考えます。また、多様なライフスタイルシーン（図 1）にフレキシブルに応えることが求められそうです。そのため季節や時間帯によって用途を簡単に変えることのできるマルチタスク空間が増えてくるのかもしれません。

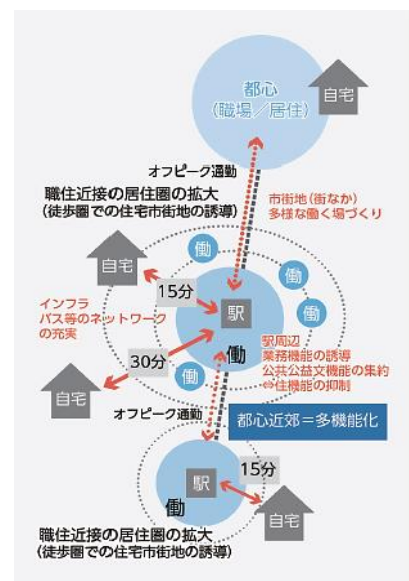


図1 30分都市圏のイメージ

■東京の都市構造変化を展望

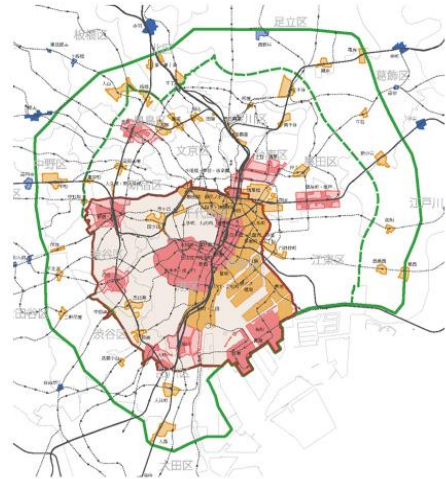
こんな変化が東京で進むとすれば、中間エリアとなるのはどんなところでしょうか？例えば東京都が都市開発諸制度の中で「活力と賑わいの拠点地区」や「枢要な地域の拠点地区」（図2）と示しているエリアは有力な候補だと思われます。

東京の都心はもともと多中心構造が特徴です。ビジネス拠点の大丸有、商業の顔としての銀座、歴史と文化の日本橋はもちろん、渋谷、新宿、池袋や品川などの巨大ターミナル駅の周りは各々が異なる街の雰囲気を作り上げています。赤坂、六本木や臨海部も新しい東京の顔になってきています。これから発展が期待される中間エリアでも、都心部と同様に歴史や文化の違いや地形の特徴などによって個性が際立ち、一つ一つがオリジナリティあふれる都市圏を構成することが重要です。これによって東京都が「目指す都市像」として検討しているモザイク状の都市構造（図3）への変化が加速するでしょう。

もちろん都心でしか出会うことのできない超一流のライブエンターテインメントやスポーツ観戦などリアルな価値も再認識されています。中間エリアを中心とした30分都市圏での生活と都心での高質なライフスタイルを両立することで、私たちの生活はこれまで以上に便利で豊かになると思います。

■すでに起きている変化の兆し

2019年11月に国交省が発表した東京都市圏PT調査結果によると、1978年の調査開始以来初めて総トリップ数が減少しました（図4）。首都圏の人口が引き続き伸びており、その中でも働く女性が増えている状況下でのトリップ減少は、在宅勤務をはじめとする多様なワークスタイルが予想以上に早く浸透していることを表しているかもしれません。これらのトレンドをリードしているのは若手のインキュベーターやクリエイターなど、大企業離れした若者たちではないかと思えます。これから大企業が働き方の多様性に舵を切ることによって、人の動き方の変化も大きく加速するでしょう。今後の詳しい分析や洞察に注目していきたいと思えます。



- 中核広域拠点域
- センター・コア・エリア
- 国際ビジネス交流ゾーン
- 中核的な拠点地区
- 中核的な拠点周辺地区
- 中核的な拠点周辺地区(多摩部 割増率上限 250%)
- 中核的な拠点周辺地区(多摩部 割増率上限 200%)
- 活力とにぎわいの拠点地区群
- 活力とにぎわいの拠点地区
- 枢要な地域の拠点地区
- 地域の拠点地区

図2 拠点地区位置図（東京都都市開発諸制度活用方針より抜粋）

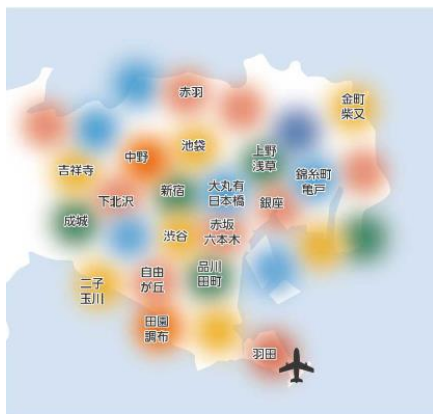


図3 多様な個性ある拠点群  
（東京都都市計画審議会 第2回都市づくり調査特別委員会資料より抜粋）



図4 総トリップ数（東京都市圏第6回パーソントリップ調査より抜粋）

## 山と土木が育んでくれた 私の人生

元木 義隆

日本シビック（元鉄建建設）

## 1. 青春時代の思い出

まだいたずら盛りの小学5年生の時、林間学校で金時山に登った。前夜に開かれたミーティングの時に担任の村上先生から、「石車に注意すること・・・！」との注意を受けたことを未だに鮮明に覚えている。先生は大学を出て直ぐに着任され、初めてクラスを持ったこともあり何事にも非常に熱心であった。以来60年以上も過ぎた今日まで、ずっと交流は続いている。山あるいは大自然に親しむきっかけを私に与えてくれた大恩人であり、かつ私の人生の師でもある。

高校に進学した最初の夏休みに同じクラスの櫻井君に「山に行かないか？」と声を掛けところ、二つ返事で「うん、行こう」との返事が返ってきた。せっかくの夏休みだから何処か遠くの山に登ろうか・・・と云うことになり、「会津磐梯山」に行くことになった。何故、磐梯山になったのか定かには覚えていないが、多分、当時私は歴史に凝っており、戊辰戦争を戦った会津に強い興味を抱いていたからではないかと思う。

二学期が始まると、夏休みに磐梯山に登った奴がいるらしい・・・、と云うことになり、山登りの同好会「なまず入る会」から声が掛った。“なまず”とは顧問の先生のあだ名で、確かに初印象では“なまず”のような顔つきをしているなあ～と感じたものだ。一方で数学の先生として手厳しくやられた記憶もある。

「なまず入る会」の活動は高校の同好会にしては生易しくは無かった。金曜日の夜には、たびたび新宿発 23:45 の鈍行で中央線沿線の山に登ったものだ・・・！テント、ラジウス、飯盒、時には鍋まで・・・、それに米、水、燃料を担いで行く。

八ヶ岳へは編笠山～権現岳や県界尾根、真教寺尾根、杣添尾根など様々なルートから入った。積雪期の赤岳や金峰山などが昨日のように思い出される。

結局、学生時代は山で明け暮れ、その延長線上に今日があるのだと思う。



冬の金峰山 左端が私

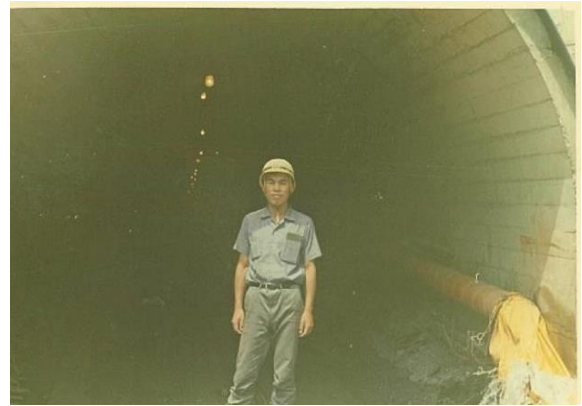
今では考えられないような貧弱な服装・・・

## 2. 檜枝岐村へ現場実習に

大学4年の夏（昭和44年7～8月）、福島県檜枝岐村の大手ゼネコンの〇社が施工する、奥只見水系の取水ダムと導水路トンネルを建設する現場に2ヶ月ほど実習に行った。檜枝岐村は今でも不便だが、東武電車で会津田島まで入り、そこから会津バスでキリンテの手前の現場まで、浅草から一日がかりであった。



導水路トンネル 山の良い所では無普請で掘削



導水路トンネルの坑口で・・・

実習ではダムにもトンネルにも関わらせて頂き、実践的な測量やコンクリート管理を叩き込まれたものです。

日本のチベットと呼ばれていた、檜枝岐村のそのまた上流の山奥の現場まで、なぜ行ったのかと言いますと、実は「山」が目的でした。現場からほど近い距離には燧ヶ岳（東北以北のの最高峰）をはじめ、至仏山、会津駒ヶ岳、平ヶ岳と深田久弥の日本百名山が点在し、他にも中門岳、三岩岳、窓明山など、どれもが日帰り圏内です。休みの日にはこれらの山に登ったのは言うまでもありません。写真を見ると作業服のまま登っていたようです。

現場での一番の楽しみは、月2回開かれる社員も作業員も皆が参加する、「懇親会？」でした。檜枝岐川の溪流は岩魚（イワナ）や山女魚（ヤマメ）が入れ食いで、その日は3時の休憩が終わると岩魚の捕獲作業が始まります。上流域の清水の湧き出る辺りまで入り、「鯀」（カジカ）も獲ってきます。カジカは山間部のごく一部の地域に住む方々以外はその味を体験することは出来ないと思います。お盆休みも帰らず、「檜枝岐歌舞伎」を鑑賞したり、山に登ったりの日々で、大変楽しく有意義な研修となりました。

### 3. 平成天皇との山での出会い

平成15年8月30日、私たち夫婦は草津白根山に行ったのですが、物々しい警備の中多くの登山者が足止めになっていました。私共もその警備責任者から検問？を受けましたが、身分確認と登山計画書のチェックの後、次の検問所まで行くように指示を受けました。行ってみるとさらに物々しい雰囲気吃驚しました。再び警備本部の責任者から身分照会と幾つかの質問があり、しばらく待たされた後、「SPを2名付けますのでこのまま進むように、途中で陛下に出会われましたら、ご自由にお話しをなさって



陛下から在りかを教えられた「ヒメシャジン」の花

結構です・・・」との実に有難いお話を頂き、山頂を目指し登山口を出発しました。山頂直下の展望台の近くまで登ったところで、下って来られた陛下のご一行に出会いました。陛下の方が先に帽子を取られて、こちらに歩み寄って来られ「どちらから見えられましたか・・・？」との問いがありました。私たちが翌日に開催される「草津国際音楽アカデミー」が目的的で草津に来たことを知ると、陛下から音楽との関わりや、子供たちの話、山の話や高山植物の話など・・・、次から次へと質問とかお訊ねを頂きました。下山してみると、100人くらいの登山者が足止めをされていて、中には「何故、あなた達だけが・・・？」と詰問された方もおりました。

この偶然の出会いと会話から陛下のお人柄に触れることができたことは、私の生き方に大きな影響があったと思います。

その後も陛下とは、サントリーホールでのコンサート、平成館での美術鑑賞の折などに、たまたま間近で接する機会が幾度かあったことも有り、大変失礼な言い方ですが、ほんとうに身近で親しみを覚えております。



濃いガスで覆われた、その日の草津白根山山頂

#### 4. 安全登山とプロジェクトの遂行

現在、創立60周年を迎える伝統ある地元の〈山の会〉で、60人余りの会員の指導や技術の伝承に力を注いでいる。また、山岳連盟の活動の一端として山を愛する一般市民を対象にした安全な山登りについての実践活動などを通じて地域社会にも貢献しています。

仕事では、1970年に新橋地下駅（現、横須賀・総武快速線新橋駅）の建設工事から始まった地下との闘いは、半世紀を超えようとしています。現在、日本シビックコンサルタント(株)に勤務し、土木技術者として最後のご奉公と位置付け、鉄道のシールドトンネルや地下駅、道路トンネルなどの設計に携わり8年余りが過ぎました。

登山は入念かつ慎重な計画が無ければ、成功は覚束きません。現地の情報収集を重ね、参加メンバーの力量を量り、想定される困難な場面や危険を予知し、これまでの経験から計画案の修正や対応策を練ります。登山と言う「プロジェクト」を事故なく完遂することと、仕事を成功裏に導くことは、全く同じであると確信しています。

仕事においても、あるプロジェクトを完遂するためには、事前に情報を収集し入念な計画を立て、常に問題意識を持ち、より良い成果を求めて創意工夫を重ねることが大切です。どんなに難しい課題であっても、事前の検討がしっかりとしていれば、発想の転換を図ることもできます。

その原点となるのは、それまでに経験してきた困難な場面や失敗経験ではないかと考えます。『現状に満足することなく、常に問題意識を持ち、より良い解決策を模索し続ければ、自ずと道は開ける・・・！』と言うのが私の座右の銘です。

(2020.07.05 記)

## NEWS

## ■ニュースなことば

## 【デジタルデトックス】

一定期間、スマートフォンやパソコンなどのデジタルデバイスとの距離を置くことでストレスを解消し、現実世界でのコミュニケーションや、自然とのつながりにフォーカスする取り組み。デジタルを完全に手放して生きようというものではなく、より健全にデジタルデバイスやインターネットと付き合いしていくものであり、一泊二日以上デジタルデトックス期間をとれば非常に有効と言われている。

期待される効果としては、気持ちがすっきりする、睡眠の質がよくなる、想像力（創造力）が高まる、目の疲れが取れる、ストレスが減る、ひらめきが良くなる、頭（脳）の疲れが取れる、安心感が増す、などがあげられる。

## ■計画・交通研究会が会報 2020-07 を発行

- Projects. まちづくりに更なる付加価値を 東電タウンプランニング株式会社 川村祥二
- 談話 COVID-19 災禍の時代に 政策研究大学院大学 家田仁教授（土木学会会長）
- 会報・HP 連動企画 インフラ最前線にみる「防疫」

JR 渋谷駅改良工事第 2 回線路切換工事における新型コロナウイルス感染症対策について  
JR 東日本 渡邊大輔・片山貴夫

- Opinion. ウィズコロナの時代、倫理観とは何かについて考えてみました  
広島大学大学院先進理工系科学研究科 藤島章正教授

- Reports. 第 1 回イブニングセミナーの報告 海プラの海に浮かぶ日本の現実に

- Information. 事務局長が交代しました \*詳細は下記事務局にお尋ね下さい。

Email: jimukyoku@keikaku-kotsu.org HP: <http://www.keikaku-kotsu.org>

## ■シビル NPO 連携プラットフォーム (CNCP) が会報 第 76 号 を発行

- ◇シリーズ 「分かり易い土木」第 4 回 アーチの話
- ◇巻頭言 インフラツーリズムの体験 アイセイ (株) 代表取締役 岩佐宏一
- ◇コラム コロナ禍が働き方革命を 日刊建設通信新聞社 社長 和田恵
- ◇身近な土木遺産シリーズ第 7 回 ふれあい松戸川 CNCP 事務局長 内藤堅一
- ◇部門活動紹介 企画サービス部門 サポーター制度の現状把握

\*詳細は CNCP 事務局にお尋ねください。Email: [info@npo-cnep.org](mailto:info@npo-cnep.org) HP: <http://npo-cnep.org>

## ■最近の気になるニュース 岩井有人さん (JR 東日本) の Facebook より抜粋

① スマートシティー国際規格 政府、中国提案に危機感 (08.05)

政府は中国によるスマートシティー分野の国際規格提案に危機感を強める。感染防止を目的に都市を監視する仕組みで、一部は年内にも採否が決まる見通し。認められれば今後の国内外の都市開発で日本企業が不利になる可能性も。

② ベトナム初の都市鉄道、開業遠く (07.16)

ベトナム初となる首都ハノイ市中心部を走る都市鉄道の完成が大幅に遅れている。大半の設備は完成したものの、建設を請け負った中国企業とのトラブルが続いている。既に開業が3年近く遅れており、ベトナム政府や周辺店舗も気をもんでいる。

③ 東京都民の旅行先トップは山梨県 (07.18)

位置情報アプリから収集したデータを使い、2019年夏の都民の旅行先を分析したところ、トップは山梨県だった。上位には首都圏のほか、長野県や北関東などの県もあった。しかし「GoTo トラベル」事業から東京都の除外は幅広い影響を与えそう。

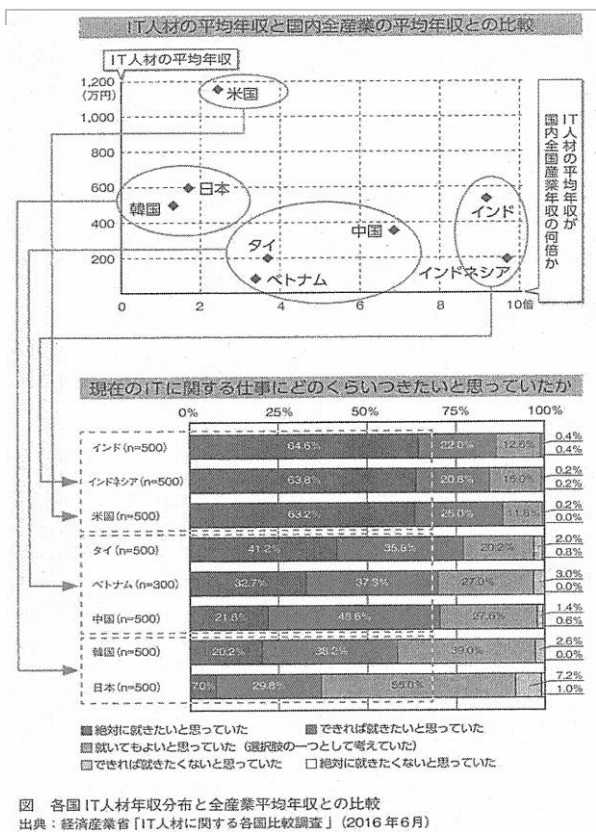
- ・ 東急、渋谷依存に試練 (08.12)
- ・ 人口減最大、50万人、11年連続 (08.01)
- ・ シンガポール・マレーシア、26年末に通勤電車開業へ (07.31)
- ・ 気象庁の防災情報、14ヵ国語で (07.25)
- ・ 東京五輪まで1年、対コロナ「安全」重い宿題 (07.23)
- ・ 知床に不法投棄監視カメラ、国内の世界自然遺産で初 (07.21)
- ・ AIで洪水浸水域を即座に推定 (07.17)
- ・ IOC会長、東京五輪「無観客」望まず (07.16)

今月の国際比較データ

① IT人材の平均年収

出典：AI 救国論 大澤昇平著 新潮新書

日本でITエンジニアという職業はIT土方と同一視され、基本的には建築業と同様あまり人気がない。図は、全職業の平均年収と比べてITエンジニアの年収が何倍かを国ごとに比較したものである。日本は2倍以下であり、ほとんどが中流に位置していることがわかる。中国は7倍、インドに至っては約9倍であり、これらの国では「ITエンジニア=勝ち組」という図式が浸透している。これは労働者のモチベーションとも密接に関わっており、日本ではITエンジニアの人気はほとんどないことがわかる。





② 働き方の比較 出典：国交省国土政策局 各国の主要都市への集中の現状 (2019.12.06)

- 就業者 1 人当たりの年間総労働時間は、日本はイギリス、フランス、ドイツよりも多くなっているが韓国やアメリカと比べると少ない。ただし、長時間労働の割合では日本は最も高くなる。
- 東京の通勤時間については、他の都市と比較しても長くなっている。

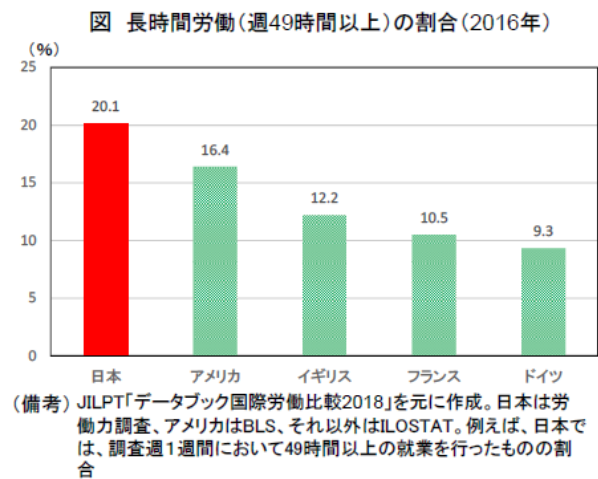
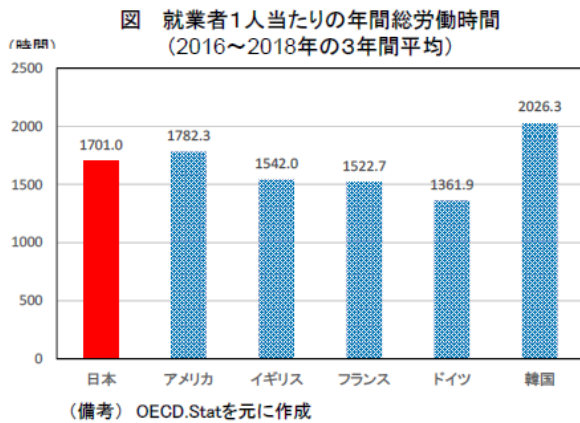


図17 都市別平均通勤時間(片道)の国際比較

東京	ニューヨーク	ロンドン	パリ
約69分	約40分	約43分	約38分

(出典) 平成24年度首都圏白書を元に作成

③ 駐在員が住みたい国ランキング 出典：貧乏国ニッポン 加谷珪一著 幻冬舎新書

「日本が暮らしやすい国」は過去の話。グローバルに事業を展開する金融大手 HSBC ホールディングスが発表した「各国の駐在員が住みたい国ランキング」では、日本は調査対象 33 カ国中 32 位というショッキングな結果となった。日本のランキングが著しく低いのは、何かが大きく足を引っ張っているのではなく、すべての項目において評価が低いことが原因である。具体的には、ビジネスパーソンが求める重要な課題となっている賃金、労働時間、子育ての3つが、いずれも最下位。ほかのすべての項目で評価が低い。

駐在員が住みたい国ランキング

順位	国名	順位	国名	順位	国名
1	スイス	12	マン島	23	米国
2	シンガポール	13	ポーランド	24	フィリピン
3	カナダ	14	アイルランド	25	ガーナ
4	スペイン	15	香港	26	中国
5	ニュージーランド	16	マレーシア	27	英国
6	オーストラリア	17	フランス	28	イタリア
7	トルコ	18	インド	29	サウジアラビア
8	ドイツ	19	ジャージー島	30	南アフリカ
9	アラブ首長国連邦	20	スウェーデン	31	インドネシア
10	ベトナム	21	メキシコ	32	日本
11	バーレーン	22	タイ	33	ブラジル

出所) HSBC

## PF書店

## ① 旅のつばくろ 沢木耕太郎著 新潮社

新幹線で移動するとき、目の前の座席のポケットに入っている冊子、JR 東日本の社内誌「トランヴェール」の連載から、国内の旅 41 編を収録している。

著者の子どもの頃の情景、若いときの生きざま、家族との思い出、文学者との交わり、仕事への誠実な姿勢、……。小さな一冊のなかに、これまでの沢木さんの作品のエッセンスが波のように揺れている。

贅沢なひとときが凝縮された本著は、まさに新型コロナ禍で重苦しいこの時期に、あるいは久々に動き出そうとする今こそ読み進めたい軽やかな一冊である。



## ② 貧乏国ニッポン 加谷珪一著 GS 幻冬舎新書

サブタイトルは「ますます転落する国でどう生きるか」。

新型コロナウイルスの感染拡大で危機に直面する日本経済。実は、欧米だけでなくアジア諸国と比較しても、日本は賃金も物価も低水準。訪日外国人が増えたのも安いもの目当て、日本が貧しく「安い国」になっていたからだ。さらに近年は、企業の競争力ほか多方面で国際的な地位も低下していた。新型コロナショックの追い打ちで、いまや先進国としての地位も危うい。

国は、個人は、何をすべきか？ 多くのデータで示す衝撃の現実と生き残りのための提言をまとめた。



## ③ 教養として学んでおきたい5大宗教 中村圭志著 マイナビ新書

宗教は、歴史を、社会を、文化を、現代を理解するために、必須な教養です。宗教の世界は歴史の蓄積によるたくさんの言葉、概念、人名などの固有名、特殊な用語に溢れている。しかし、本質的には必ずしも必要とはいえない情報も多い。本書では、必要最小限の解説と「要するにどうということか」を解説することに心がけている。

1. ユダヤ教（民族の宗教）
2. キリスト教（救世主の宗教）
3. イスラム教（戒律の宗教）
4. ヒンドゥー教（輪廻の宗教）
5. 仏教（悟りの宗教）



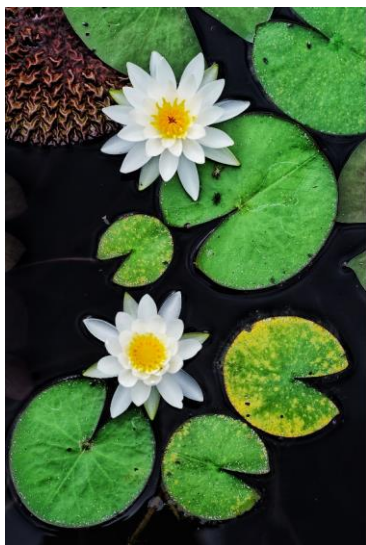
## 事務局通信

## ◆未来構想 PF のホームページを覗いてください。

会員はもちろん社会に大きく開かれた PF を目指し、「参加型」の HP としました。サイトのリンクは以下の通りですが、[未来構想 PF と検索しても OK](https://miraikoso.or.jp/) です。 <https://miraikoso.or.jp/>



## ● 今月の写真コーナー ●

**睡蓮（群馬県：館林市）**

水面に花を咲かせ、葉に切れ目があるものを「睡蓮」、水面から高い所に花を咲かせ、葉に切れ目がないものを「蓮」と言います。  
小さな池に白の睡蓮がひっそりと咲いていました。

**ひっそりと（群馬県：館林市）**

蓮の花は葉の下で隠れるよう咲きます。これだけ奥行きがあるのにもかかわらず写っているのは一株です。  
今年は気温が上がらず、最盛期はこれからですが、葉の下でひっそりと咲き始めた株を切り取りました。

**有終の美（群馬県：館林市）**

蓮の花は4日程度しか咲かないそうです。池で運行されている観光船の船頭さんのお話だと、これは四日目で明日には花が落ちて枯れてしまうそうです。

**凜（群馬県：館林市）**

こちらも葉の下でひっそりと咲いていました。  
真ん中のハチの巣のようなものが熟すと種になります。  
剥いて食べることが可能で、ほのかに甘い生の落花生のような食感です。

（JRC 横内 啓隆）

プラットフォーム通信では、メンバーの皆様の投稿をお待ちしています。  
連絡先：未来構想 PF 事務局 土井 携帯:090-9150-8613 メール：[info@miraikoso.or.jp](mailto:info@miraikoso.or.jp)  
〒100-6005 東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル 5F-28